



初めてのプロ公式戦



5月23日、サッカー日本一を決める「天皇杯JFA第101回全日本サッカー選手権大会」の1回戦が、OSAKO YUYA stadiumで行われ、鹿児島県代表の鹿児島ユナイテッドFCと長崎県代表のMD長崎が熱戦を繰り広げました。同会場含め本市でのサッカープロ公式戦は初めて。無観客で行われた試合は、鹿児島ユナイテッドFCが4ゴールを決め、初戦を突破しました。

初めての職場体験



5月18日から3日間、坊津学園の9年生12人が市内の飲食店や介護施設などで普段の学校生活ではできない職場体験活動を行いました。森はるか遥佳さんは、カボチャの白玉団子を使ったオリジナルメニューを考案・調理し、実際にお店のメニューとして販売しました。森さんは「メニューを考えるのに1か月程かかった。人に味を聞いて改善点を見つけるのに苦労した」と話しました。(市役所広報統計係で職場体験を行った生徒による記事)

旬のキビナゴを味わって



6月12日、坊泊漁協の水揚げ荷捌き施設で、キビナゴ販売が行われました。旬を迎え脂が乗ったキビナゴを食べてもらいたいと同漁協が企画したもので、新型コロナウイルス感染症対策のため完全予約制ではありましたが、77人が合計310キをを購入しました。キビナゴは坊泊漁港や野間池漁港で多く水揚げされており、本市の昨年度年間漁獲量は69トでした。

行政嘱託員感謝状贈呈



6月2日、5年以上行政嘱託員を務め今年退任した人に対し、感謝状と記念品が贈呈されました。今年は23人が対象で、最長の人は26年に渡り地域に貢献いただきました。

行政嘱託員の皆さんには日頃から市民と行政を繋ぐパイプ役として、市政推進に尽力いただいています。今回退任した皆さんの、これまでのご労苦に心より感謝申し上げます。お疲れ様でした。